

取扱説明書 JTC3102 POWER STATION

はじめに

▲印は、安全上特に重要な項目を示していますので、必ずお守りください。

▲注意 その警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れがあります。又は製品の重大な破損を招く恐れがあります。

1. 特徴

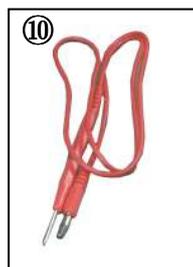
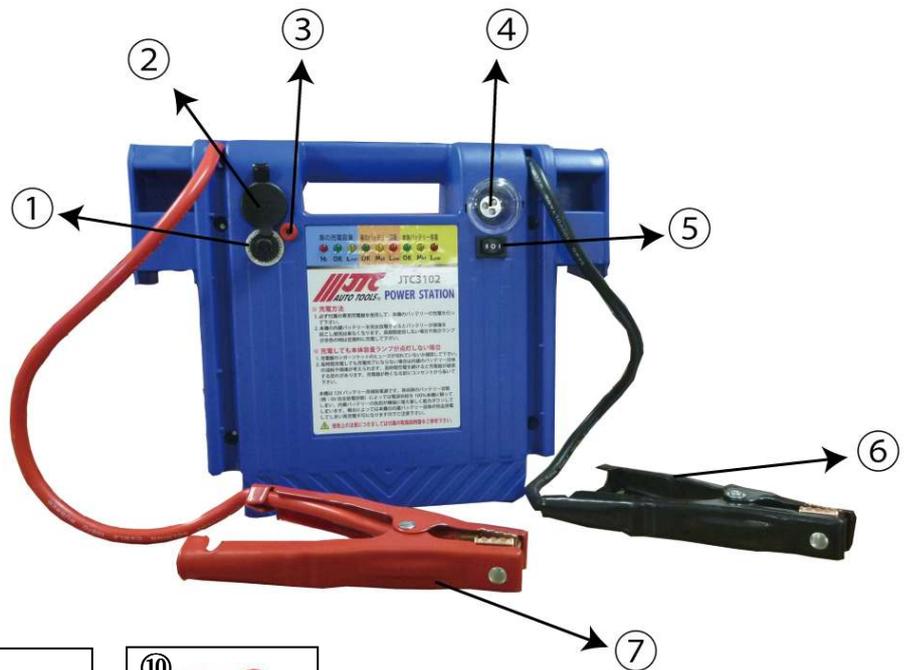
- ・大容量のバッテリーを搭載しているので、エンジン始動の補助や電源として使用できます。
- ・シガーライターソケットからも出力することができます。
- ・本機は12V専用です。(6V・24Vには使用しないで下さい)
- ・車輛のバッテリー及びオルタネーターテストができます。

2. 仕様

型 式	JTC3102
サ イ ズ	W80×D310×H250mm
内 蔵 バ ッ テ リ ー	DC12V, 20AH×1
ブ ー ス タ ー 能 力	(12V) 1500A
自 然 放 電	3% (20℃の時)
ケ ー ブ ル 長 さ	430mm
自 重	8.2kg
付 属 品	シガーライターコード, 100V 充電器, テストピンコード

3. 各部名称

- ① リセットボタン
- ② シガーライターソケット
- ③ テストピン差込口
- ④ ライト
- ⑤ ライト&テストスイッチ
- ⑥ (-) クランプ
- ⑦ (+) クランプ
- ⑧ 100V 充電器
- ⑨ シガーライターコード
- ⑩ テストピンコード



▲本機は軽自動車～小型車向きバッテリー用補助電源です。

本機は12Vバッテリー用補助電源です。車両側のバッテリー状態(例:0V完全放電状態)によっては電源供給を100%本機に頼ってしまい、内蔵バッテリーの負担が極端に増え著しく能力ダウンしてしまいます。場合によっては本機の内蔵バッテリー自体が完全放電してしまい再充電不可になりますのでご注意ください。

4. 充電方法

▲注意

- ・本機の内蔵バッテリーを完全放電させるとバッテリーが損傷を起こし使用出来なくなります。長期間使用しない場合や表示ランプが赤色の時は定期的に充電して下さい。
- ・充電、使用中は、本機を立てておいて下さい。又、寝かした状態で使用しないで下さい。
- ・充電は必ず付属の専用充電器を使用し、4時間以上充電しないで下さい。
- ・本機や充電器が破損する恐れがあります。
- ・使用毎に必ず充電してください。バッテリーの寿命が著しく短くなります。

●AC 充電

- ①付属の AC アダプターを家庭用（100V）コンセントに差し込み、シガープラグを本機のシガーソケットに差し込んでください。充電時間は4時間までです。
- ②充電器のグリーンランプはコンセントに差しこんだ時に点灯します。
- ③充電完了後、AC アダプターを本機とコンセントから抜いて下さい。
- ④充電完了後容量確認をする場合は、15分程度放置して下さい。全面右側にあるライト&テストスイッチをⅠ側に押しとLEDライトが点灯、Ⅱ側に押しと本体バッテリー容量のチェックランプが点灯します。Lowのみ点灯している場合は再度充電を行ってから使用して下さい。

※充電しても本体容量ランプが点灯しない場合

充電器のシガーソケットのヒューズが切れていないか確認して下さい。

（充電用ヒューズ 250V5A（JTC2025-5A）が交換用になります。）

※ヒューズが切れていても緑色のLEDランプは点灯します。

長時間充電しても充電完了にならない場合は内蔵のバッテリー自体の消耗や損傷が考えられます。

長時間充電（4時間以内）を繰り返し続けると充電器が破損する恐れがあります。

充電器が熱くなる前にコンセントから抜いて下さい。

充電器が十分に冷めた状態で再度、接続しても症状が変わらない場合はバッテリー自体の不具合が考えられますのでバッテリーをチェックして下さい。

▲本機はバッテリー用補助電源です。

車両側のバッテリーの状態（例：0V完全放電状態）によっては電源供給を100%本機に頼ってしまい、内蔵バッテリーの負担が極端に増え著しく能力ダウンしてしまいます。

場合によってはPOWER STATIONの内蔵バッテリー自体が完全放電してしまい再充電不可になりますのでご注意ください。

※ 使用方法

- 1.エンジン始動の補助を行う車輛のバッテリーのプラス端子に赤色コードを接続し、マイナス端子に黒色コードを接続してエンジンを始動します。（＋を間違えて接続した場合、本体左側のリセットボタンが飛び出します。コードを取り外してリセットボタンを押すと復旧します。）

※ 車輛のバッテリー及びオルタネーターテスト

バッテリーのテスト方法

- 1.マイナス端子に黒色コードを接続します。赤色コードは接続しません。
- 2.付属のテストピンコードを本体左側の赤色の差込口に差込みます。
テストピンコードの先を車輛のバッテリーのプラス側に当てます。
本体の車のバッテリー容量のランプが点灯します。

オルタネーターのテスト方法

- 1.車輛の充電テストをする場合、赤いコードをプラス側に接続してエンジンを始動します。テストピンコードの先を車輛のバッテリーのプラス側に当てます。
- 2.本体正面のスイッチをⅡ側に押しと車のバッテリー容量と車輛の充電容量のチェックランプが点灯します。